

ISARC2020 終了のご報告とご協力に対する御礼

昨日、ISARC2020 の閉会式が行われました。

国際建設ロボットシンポジウム (ISARC) は、1984 年に第 1 回の会合が米国で開催されて以来、毎年世界各地で開催されてきました。日本ではこれまでに 4 回開催されてきましたが、経済状況の低迷から 2006 年を最後に開催されることはありませんでした。今回、14 年ぶりに日本で開催されるということで、建設ロボット研究連絡協議会を中心に実行委員会を立ち上げて張り切って準備を始めていましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりを受けて、オンラインシンポジウムへの転換を余儀なくされました。実行委員会としましては、オンラインでの国際的な会議経験の無い中での開催準備に手探り状態で行っていましたが、国際学会 (国際建設ロボット学会 IAARC) の多大な協力を得て、盛会に終えることができました。

慣れないオンラインシンポジウムでご発表をいただきました皆さま、投稿論文の査読やセッションの座長を努めていただきました皆さまを始め、ご協力をいただきました全ての皆さまに厚く御礼を申し上げます。

建設ロボット研究連絡協議会では、今後も建設施工のロボット化、自動化を目指し、様々な取り組みを進めて参ります。今後ともご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いをいたします。

建設ロボット研究連絡協議会 会長

第 37 回国際建設ロボットシンポジウム実行委員会 委員長

建山 和由

(立命館大学 理工学部 教授)